

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

## ＜本年度の学力向上基本方針＞

確かな学力を身に付け、いきいきと表現する児童の育成  
～基礎基本の定着を図り、思考力・表現力を育む算数指導の工夫～

## ＜本年度の学力向上策＞

## 1 指導方法の研究

- ・教育委員会から講師を招き、教員の指導力向上に努める。
- ・ベテラン教員の知識や経験を、授業研究会を通して若手教員に伝え、学校としての指導力の底上げを図る。
- ・前年度行ったアクティブ・ラーニングを活かした授業を展開する。

## 2 教材作成の研究

- ・児童も教員も使いやすい、分かりやすい、次年度以降も使用できる教材を作成する。
- ・算数科をはじめとした教材のデータベースを作成し、学校全体で教員のもつ知識・資料を共有する。

## 3 児童の実態把握をはじめとした調査研究

- ・さいたま市学習状況調査の結果分析を行い、本校児童の実態・課題の把握に努める。

## 4 学習環境・家庭との連携の研究

- ・ユニバーサルデザインを意識した教室づくり、学校づくりを推進し、落ち着いた学習環境を提供する。
- ・懇談会・個人面談等を利用して家庭との連携を行い、家庭学習の習慣化を行う。

## 5 学校の働き方改革の推進

- ・教職員一人当たりの月の残業時間 45 時間以内を目標とし、会議や学校行事等の見直しを図ることで、勤務時間内に学力向上の要である「授業準備」の時間を確保する。

## ＜本年度の振り返り＞